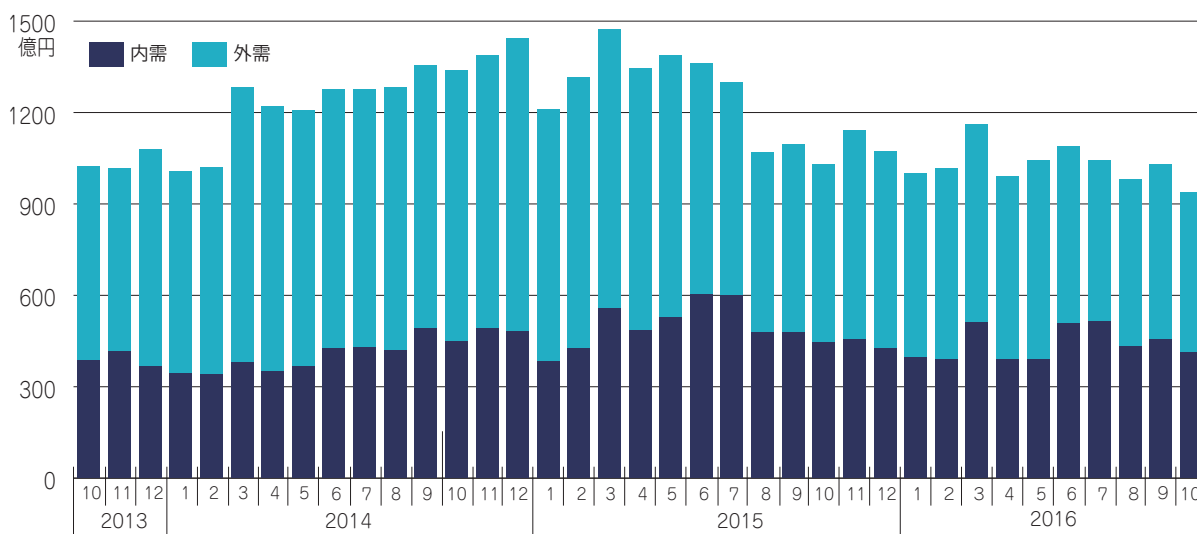


[2016年10月] 工作機械受注額

単位:百万円

	2016年10月	前月比 %	前年同月比 %	2016年累計 (2016年1~10月)	前年同期比 %
受注総額	93,884	-8.7	-8.9	10,301,93	-18.2
内需	41,355	-9.2	-7.0	4,396,05	-11.8
外需	52,529	-8.4	-10.4	5,905,88	-22.4

■受注額の推移



出所：日本工作機械工業会

外需は今年最低を記録

日本工作機械工業会が11月15日に発表した2016年10月の工作機械受注額は、前月比8.7%減の938億円だった。2カ月ぶりに1000億円を下回った。前年同月比は8.9%減で、15カ月連続の前年割れとなった。

内需は前月比9.2%減の413億円で、前年同月比では7.0%減だった。日本国際工作機械見本市(JIMTOF)や政府の補助金待ちの買い控えが一部で見られたが、5カ月連続で400億円を超えた。主要4業種では、自動車だけが前月と前年同月を上回った。

外需は前月比8.4%減の525億円。5カ月連続の600億円割れで、2016年の最低額を記録した。前年同月比は10.4%減で、17カ月連続のマイナス。地域別では、アジアが45カ月ぶりに200億円割れとなった。